

貧酸素水塊速報 (2005年)

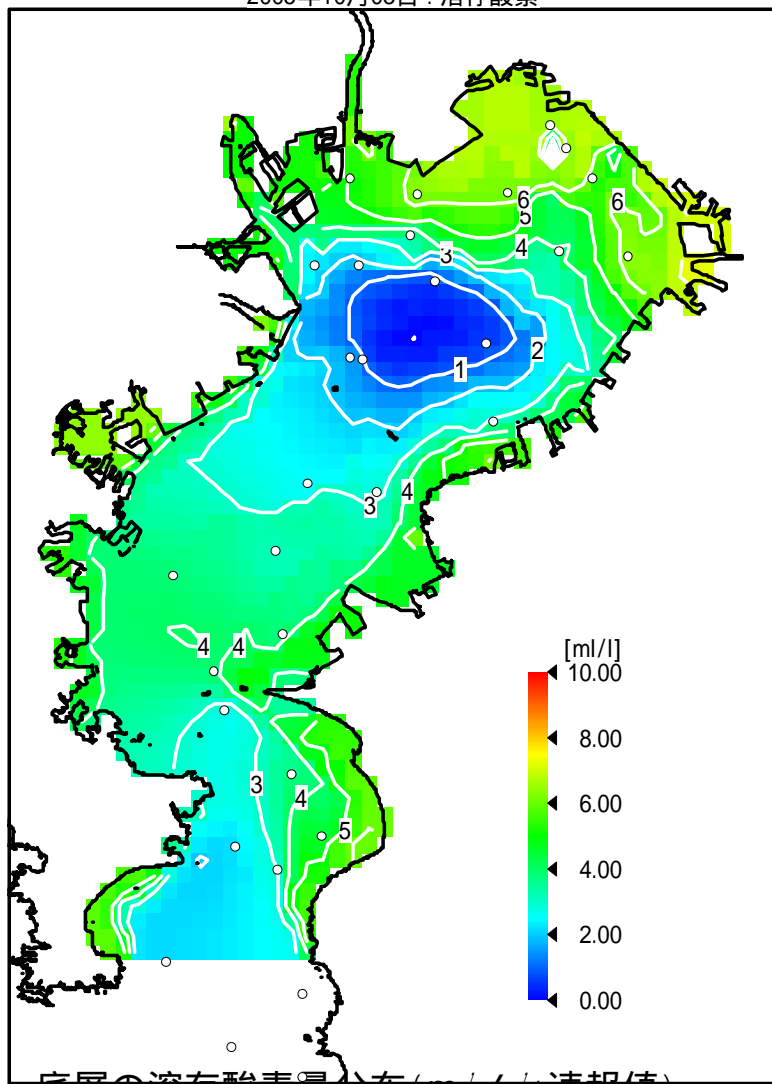
千葉県水産総合研究センター(編集)
 神奈川県水産技術センター
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部
 協力:千葉県環境研究センター
 協力:東京都環境局
 協力:第三管区海上保安本部

台風17号通過後,強い北風,強い南風が吹いたため,鉛直混合が進み,貧酸素水塊も規模が縮小してきています.

北部で珪藻赤潮が発生していました。プランクトンの種類は珪藻のニッチア (*Nitzshia pungens*) が主体,その他に粘着性の高いラフィド藻のフィプロカプサ (*Fibrocapsa japonica*) がみられています。水温は表層で22℃,底層で21~22℃です。

2005年10月03日:溶存酸素



底層の溶存酸素量分布(m//l速報値)

平成17年10月3・4日観測分

8月1日から「東京湾貧酸素水塊予測システム」が運用を開始しました。水産総合研究センターのホームページからご覧ください。携帯電話からもアクセスできます。

docomoやauからは <http://www.agri.pref.chiba.jp/laboratory/fisheries/04jouhou/04tksuiteifile/04tksuiteimobile120.htm>

docomoやauからは <http://www.agri.pref.chiba.jp/laboratory/fisheries/04jouhou/04tksuiteifile/04tksuiteimobile150.htm>

vodafoneからは <http://www.agri.pref.chiba.jp/laboratory/fisheries/04jouhou/04tksuiteifile/04tksuiteimobilepng.htm>

酸素飽和度と溶存酸素量の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m//l	貧酸素水
30~40%	2.0m//l	魚類に影響
	1.5m//l	貝類危険
	1.0m//l	
10%	0.5m//l	



docomo/au

vodafone